

穴をあけない新型吊り折版「スマートクリップ®」の販売開始について

三晃金属工業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：青木栄一）は、省力施工をテーマに開発を進めてきた新型の吊り折版「スマートクリップ」の販売準備が整い、この度2024年8月より販売を開始いたします（9月30日弊社製作所より出荷開始）。

「スマートクリップ」は、工場や倉庫の庇で多く採用される「折版屋根の吊り工法」専用の商品です。従来工法では取り付け前の屋根材にドリルで穴をあけ、その屋根材をかかえて押さえながら吊り金具のボルトに通して固定していました。

「スマートクリップ」は、専用開発した金具（クリップ金具）に屋根材を嵌め込むだけで仮固定を完了させ、下部から同じく新開発の金具（X(エックス)金具）を締め込む事で金具が突っ張り固定する、穴をあけない全く新しい吊り折版工法となります。（特許出願中）

さらに、屋根材同士を強固に嵌め合わせることが可能となったことにより、従来の吊り工法で必要であった中間緊結ボルトでの固定も不要になる画期的な施工省力工法になります。

屋根材に穴をあけないことで、従来工法と比較し施工スピードは2倍以上早くなり*、経年劣化による穴からの漏水リスクを低減します。

また、屋根材に最も多く採用される“めっき素地材”には、日鉄鋼板株式会社の次世代ガルバリウム鋼板「SGL®（エスジーエル®）」を標準材として採用するとともに、長期間風雨に晒される金具類には、日本製鉄株式会社の高耐食めっき鋼板「ZEXEED®（ゼクシード）」を採用することで、最も目に留まりやすい屋根である庇を長期的に美しく保ちます。

当社にて施工検証した記録による。「SGL(エスジーエル)」は日鉄鋼板株式会社の登録商標です。*「ZEXEED」は日本製鉄株式会社の登録商標です。

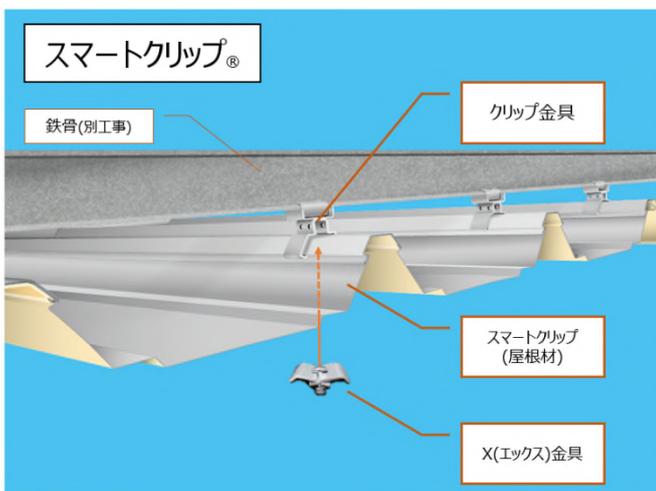
【商品概要】

商品名称：「スマートクリップ」（新型吊り折版）

使用条件：板厚 0.6mm 勾配：3/100 以上 最大流れ長さ：10m(工場成型)

正式販売開始時期：2024年8月～

出荷開始時期：2024年9月30日～



施工手順

つりびさし

吊顶の歴史が変わる!



従来品

(150タイプ・88タイプ)



金具を
ハンマーで
打ち込む



孔位置を
墨出して

折版を1枚1枚
揃えて

ドリルで
孔をあける



折版を金具に
貫通させ

折版を下から
押さえながら
ナットを
取り付け



工具でナットを
締め込む



屋根上から
中間緊結ボルト
取付け



スマートクリップ



クリップ金具を
工具で
締め込む



事前作業
なし!



折版を金具に
嵌めたら固定完了

押さえこまなくて
いいからゆっくり
X金具を引掛けて

工具でナットを
締め込む



全て屋根下
からの
作業で完結!

以上